

至誠館大学

科目名	教育実習事前事後指導			コード	
免許・資格	中学校・高等学校教諭1種免許状(保健体育)				
担当教員名	國木孝治・岡野亮介			年度	平成28年度
基準年次	3年次	開講期	前期QTR. 後期QTR.	単位数	1
授業形態	講義・演習	授業形式		履修形態	教職
授業概要					
教育実習にむけて、教師として必要とされる知識・技術等の高揚に努めるとともに、教職実習の意義・心構えを更に深める。また、教育実習後については、教師の仕事に実際にふれた体験を通して、教師とはいかにあるべきか等の実習報告とディスカッションを行う。					
到達目標					
・教育実習Ⅰ・Ⅱと連動させて、現実の教育現場で通用する、教員として求められる能力を習得することができる。 ・教育実習に向う事前準備、教育実習を行った反省をとおして、教師として役割と使命感を身に付けることができる。 ・模擬授業の実施を通じて、教員としての表現力や授業力、子どもの反応を活かした授業づくり、皆で協力して取り組む姿勢を育む指導法等を身に付けることができる。 ・教科書にある題材や単元等に応じた教材研究の実施や、教材・教具、学習形態、指導と評価等を工夫した学習指導案の作成を通じて、学習指導の基本的事項(教科等の知識や技能など)を身に付けることができる。					
授業計画					
第1回	事前指導①：教育実習の心構え：教育実習の内容・方法、望ましい授業の在り方(発問、板書、指導案)				
第2回	事前指導②：教育実習の心構え：教育現場における生徒指導・学級経営の在り方				
第3回	事前指導③：教材研究と指導案の作成法(1)：体育実技				
第4回	事前指導④：模擬授業(1)：体育実技				
第5回	事前指導⑤：模擬授業(2)：体育実技				
第6回	事前指導⑥：教材研究と指導案の作成法(2)：保健				
第7回	事前指導⑦：模擬授業(3)：保健				
第8回	事前指導⑧：模擬授業(4)：保健				
第9回	事前指導⑨：教材研究と指導案の作成法(3)：体育理論				
第10回	事前指導⑩：模擬授業(5)：体育理論				
第11回	事前指導⑪：模擬授業(5)：体育理論				
第12回	事後指導①：教育実習に関する体験の共有(1)：実習(授業に関する体験)の振り返り				
第13回	事後指導②：教育実習に関する体験の共有(2)：実習(教員の仕事に関する)の振り返り				
第14回	事後指導③：教育実習に関する体験の共有(3)：教育実習報告会				
第15回	事後指導④：教育課程履修カルテ(教職ポートフォリオ)の確認。総評				
評価方法と基準		評価項目と割合			
中・高等学校教育実習Ⅰ・Ⅱの評価と関わらせながら、受講態度、授業への主体的な取り組みの程度等により、総合的に評価する。		授業態度	期末試験	レポート	その他
		40	-	30	30
授業外学習		テキスト、教材			
できるだけ早い段階で、実習校と連絡をとり、担当学年、担当分野などの具体的な実習内容についての情報を得、それについての十分な準備を進めること。また、それと大学での事前指導の内容を結びつけ、余裕をもって実習に臨むこと。		・文部科学省：中学校学習指導要領解説(総則編)(保健体育編)(道徳編)(特別活動編)(総合的な学習の時間編)。 ・文部科学省：高等学校学習指導要領解説(総則編)(保健体育編／体育編)(道徳編)(特別活動編)(総合的な学習の時間編)。 ・時事通信出版局編(2015)よくわかる中高保健体育(2017年度版 教員採用試験対策 Basic定着シリーズ5)。			
参考書		受講生へのメッセージ			
授業時に随時紹介していく。		事前指導への出席がない場合、実習への参加は認められない。また、教育実習の単位認定はされない。 指導は随時実施するので、常に掲示に注意しておくこと。			